

| |
|---|
| 研修実施機関 |
| 厚生労働省 医薬・生活衛生局 総務課 令和 6年 6月 9日 承認済 |

<登録販売者に求められる研修内容>(令和3年7月30日厚労省通知)

1. 医薬品に共通する特性と基本的な知識
2. 人体の働きと医薬品
3. 主な一般用医薬品とその作用
4. 薬事に関する法律と制度
5. 一般用医薬品の適正使用と安全対策
6. リスク区分等の変更があった医薬品
7. 店舗及び区域の管理に関する事項(店舗・配置販売業の場合)
8. その他登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等

登録販売者に対する資質向上研修カリキュラム 12時間

| 研修区分 | ① 6時間(50問) | ② 6時間(座学) |
|---------------------------|--|--|
| -- 各講師の終了時に模擬テストを行います -- | | |
| 1 時間目 | 第1章 | 第2章 |
| 9:00 ~ 10:00 (60分) | 医薬品に共通する特性と基本的知識 <ul style="list-style-type: none"> ・他の医薬品や食品との相互作用、飲み合わせ ・適切な医薬品選択と受診勧奨 | 人体の働きと医薬品 <ul style="list-style-type: none"> ・人体の構造と働き ・症状からみた主な副作用 全身に現れる副作用 精神神経に現れる副作用 体の局所に現れる副作用 ・薬の働く仕組み 剤型ごとの違い適切な使い方 |
| 2 時間目 | 第4章 | 第3章 |
| 10:10 ~ 11:10 (60分) | 薬事に関する法律と制度 <ul style="list-style-type: none"> ・対面販売の原則 ・医薬品の定義と範囲 ・一般用医薬品のリスク区分 ・リスク区分に応じた情報提供 | |
| 3 時間目 | 第5章 | |
| 11:20 ~ 12:20 (60分) | 一般用医薬品の適正使用と安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ・添付文書 ・製品表示 ・購入者に対する情報提供への活用 ・医薬品の副作用等による健康被害の救済制度 | 主な一般用医薬品とその作用 1. 精神神経に作用する薬 かぜ薬・解熱鎮痛剤・乗り物酔い防止薬 2. 呼吸器に作用する薬 鎮咳去痰薬 3. 胃腸に作用する薬 4. 心臓などの器官や血液に作用する薬 強心薬 5. 排泄に関わる部位に作用する薬 6. 婦人薬 7. アレルギー薬 8. 鼻炎用点鼻薬 9. 眼科用薬 10. 皮膚に用いる薬 11. 歯・口中に用いる薬 12. 禁煙補助剤 13. 滋養強壮剤 14. 漢方処方製剤・生薬製剤 15. 公衆衛生用薬 16. 一般用検査薬 |
| 12:20 ~ 13:20 昼食 (60分) | | |
| 4 時間目 | 第5章 | 第6章 |
| 13:20 ~ 14:20 (60分) | 一般用医薬品の適正使用と安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ・添付文書 ・製品表示 ・購入者に対する情報提供への活用 ・医薬品の副作用等による健康被害の救済制度 | ⑦ 店舗及び区域の管理に関する事項 (店舗販売業・配置販売業の場合) ⑧ その他登録販売者として求められる理念、倫理 関連法規等 |
| 5 時間目 | 第6章 | |
| 14:30 ~ 15:30 (60分) | リスク区分等に変更があった医薬品 <ul style="list-style-type: none"> ・ リスク区分等の変更があった医薬品 | |
| 6 時間目 | | |
| 15:40 ~ 16:40 (60分) | | |